

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画(又は地域公共交通計画)との関連について

令和 年 月 日

協議会名:	坂出市地域公共交通計画活性化協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>坂出市は、香川県のほぼ中央部に位置し、東は高松市、西は丸亀市・宇多津町、南は綾川町、北は多島美を誇る瀬戸内海が広がり、瀬戸内海を隔てて岡山県に対しており、人口は50,624人(令和2年国勢調査確定値)、面積は、92.49 km<sup>2</sup>である。公共交通は、通勤、通学、通院、買い物等、地域生活に密着した移動手段となっている。鉄道は市内にJR線(市内4駅)が運行されており、岡山方面や高松方面など広域移動における重要な移動手段となっている。</p> <p>地域公共交通では、平成23年に策定した地域公共交通総合連携計画に基づいて、「市民が安心・安全・活発に移動できる公共交通」等を目標に、フィーダー系統(デマンド型・路線型)を導入し、中心部の回遊性向上や郊外部の公共交通空白地域の解消に取り組んだ。一方で、昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大による公共交通利用者の減少や、物価上昇による運行経費が増加し、公共交通を維持することがますます困難な社会情勢の中で、公共交通を持続可能なものとするため、令和4年11月に坂出市地域公共交通計画を策定した。</p> <p>坂出市地域公共交通計画では、「地域全体が主役の、進化し続ける、持続可能な公共交通」を基本理念として掲げ、市民、企業・事業所、交通事業者、行政などあらゆる関係者が連携しながら主体的に地域が抱える移動課題の解決に向けて取り組み、最新技術も活用しながら、将来にわたって持続可能な公共交通を実現することを目指している。</p>